

会 議 記 録 (要旨)

|      |   |                         |
|------|---|-------------------------|
| 会議名称 | 令和6年度第1回杉並区胃内視鏡検査による胃がん検診精度管理審議会  |                         |
| 日時   | 令和6年5月16日(木) 午後7時30分～午後8時50分  |                         |
| 場所   | 杉並保健所 3階 多目的室   |                         |
| 参加者  | 委員名   | 入口会長、一瀬委員、中山委員、川瀬委員、辻委員 |
|      | 事務局   | 杉並保健所長、健診担当課長、健診係長、職員4名 |
| 会議次第 | <p>1 議題</p> <p>(1)胃がん検診(胃内視鏡検査)運営方針について</p> <p>(2)胃がん検診(胃内視鏡検査)の実施希望医療機関の実施体制について</p> <p>2 報告</p> <p>(1)杉並区がん検診事業をめぐる令和6年度以降の状況について</p> <p>(2)がん検診受診者への結果の説明・通知の期間について</p> <p>(3)がん検診精密検査受診率等の推移等について</p> |                         |

会議要旨

1 議題

(1)胃がん検診(胃内視鏡検査)運営方針について

令和6年度杉並区胃がん検診(胃内視鏡検査)は、「令和6年度杉並区胃がん検診(胃内視鏡検査)運営方針について」に基づき実施する。定員は、7,100人とする

(2)令和6年度杉並区胃がん検診(胃内視鏡検査)の実施希望医療機関の実施体制について

令和6年度杉並区胃がん検診(胃内視鏡検査)は、「令和6年度杉並区胃がん検診(胃内視鏡検査)の実施希望医療機関の実施体制一覧」のとおり実施するものとする。

2 報告

(1)杉並区がん検診事業をめぐる令和6年度以降の状況について

令和6年度～8年度の杉並区総合計画・実行計画におけるがん検診受診者目標数を確認した。胃がん検診(胃内視鏡検査)については、令和6年度7,100人、7年度7,200人、8年度7,300人である。

システム標準化については、がん検診等については、国から標準仕様書が示され、事業者が新システムの構築等の準備しているところである。しかし、特定健診等については、標準仕様書の初版の案が昨年末に示されたが、正式な標準仕様書はこれから示される予定のため、準備ができない状況である。

杉並区については、がん検診等と特定健診等を一体的に実施しているため、システムも一体不可分であり、がん検診等を先(令和7年度中)に標準準拠システムへ移行し、特定健診等は準備が整い次第、後追いで移行するという事は困難である。

よって、がん検診等の標準準拠システムへの移行は、特定健診等の移行スケジュールに引きずられ、後倒しになる見込みで、国へもその旨(移行困難システムとして)申請し、認められている。

よって、現在、杉並区においては、具体的な移行時期は決まっていない。

以上確認した。

(2)がん検診受診者への結果の説明・通知の期間について

令和5年度に実施するがん検診から、受診者への結果説明は、原則、4週間以内に行う、ただし、大腸がん検診については、区民健康診査との同時受診者が多いことを鑑み、速やかに行うこと、としたことを確認した。

(3)がん検診精密検査受診率等の推移等について

がん検診精密検査受診率が、受診勧奨及び追跡調査の取組によって、年々上昇している

ことを確認した。特に、検診実施機関による受診勧奨後、区が再勧奨及び追跡調査を実施する前に、速やかに精密検査を受診している方が増加している。